

歴史・文化専門部会講演会のお知らせ

佐賀藩の鷹狩りと低平地

企画・主催：低平地研究会歴史・文化専門部会

共催：佐賀大学地域学歴史文化研究センター

久留米大学比較文化研究所 地域博物館研究部会

鷹・鷲を用いた狩猟は古くから世界各地で行われ、日本でも、古代から貴族や武士たちに愛好されました。江戸時代には、各地の大名が将軍へ鷹を進上し、将軍は獲物を大名たちへ下賜するなど、幕藩関係を支えるツールのひとつとして存在しました。

諸大名たちもさかんに鷹狩りを実施しましたが、その実態解明は不十分です。佐賀藩についても、鷹狩りや鷹場（鷹狩りを行う狩場）に関する研究は皆無です。本講演では、おもに佐賀藩初代藩主勝茂の鷹狩りについてご紹介します。

日 時：平成 31 年 02 月 21 日（木）15:00～

場 所：佐賀大学附属図書館 4F 会議室

講演者：伊藤昭弘 氏（佐賀大学地域学歴史文化研究センター副センター長）

参加費：無料 ※事前申込不要

（佐賀大学へお車でお越しの場合は、入構料 200 円が必要となります）

連絡先：

佐賀大学 低平地研究会事務局（担当：武富）

TEL/FAX0952-28-8712 e-mail：lora@lora-saga.jp

佐賀大学 地域学歴史文化研究センター（担当：伊藤）

TEL/FAX0952-28-8366 e-mail：itouaki@cc.saga-u.ac.jp

久留米大学 文学部国際文化学科（担当：吉田）

TEL：0942-43-4411（内線 2958）FAX：0942-43-4797 e-mail：yoshida_youichi@kurume-u.ac.jp